E769Z612G01
E769Z612H50
0034111A

MITSUBISHI ELECTRIC

LEDシーリングライト

三菱LED照明器具(家庭用)

取扱説明書 保存用

器具形名

	6畳用	8畳用	10畳用
トリムレス	EL-CP3209M	EL-CP3909M	——
木枠	——	EL-CP3907M	EL-CP4307M

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは三菱LED照明器具をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- 添付別紙の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」は、大切に保存してください。

工事店様へ
工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に

使いかた

必要なときに

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

表示	説明
⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

図記号の説明

禁　止	分解禁止
接触禁止	指示を守る

⚠警告

禁　止

●次の場所には取り付けない。
（取り付けが確実でない場合、火災・感電・落下してけがの原因）
- 凸凹や極端な突出部のある天井
- 桟のあるサオブチ天井
- 舟底天井
- たわむ天井
- 45度を超える傾斜天井
- 配線器具を中心に約1m×1m以下の平面部

●次の配線器具には取り付けない。
（火災・感電・落下してけがの原因）
次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
- 破損しているもの
- グラグラしているもの・取り付けが不十分なもの
- ケースウェイに取り付けられたもの
- 電源端子露出タイプ

電源端子

- 天井からの出しろが14mm以上、10mm未満の埋込ローゼット

14mm以上
10mm未満

- 天井からの出しろが24mm以上、20mm未満の角形・丸形引掛シーリング

24mm以上
20mm未満

- シーリングハンガーが取り付けられたもの

禁　止

●調光器による調光使用はしない。
（破損・発煙の原因）

●紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない。
（火災の原因）

分解禁止

●分解・修理・改造はしない。
（火災・感電・落下してけがの原因）

指　示

●照明器具は必ず丈夫な天井面に取り付ける。
（火災・感電・落下してけがの原因）

●この器具は天井に取り付ける。
（火災・感電・落下してけがの原因）

●配線器具・アダプタ・本体は確実に取り付ける。
（落下してけがの原因）

●配線器具に本体を取り付けるときは、コネクタを差し込んだ後に本体を回転させない。
（コネクタがはずれて、発熱・発火の原因）

●配線器具に本体を取り付けるときは、取り付けかた(P.6)の手順に従って正しく取り付ける。
（落下してけがの原因）

●配線器具に本体を取り付けるときは、本体は必ず両手で支えて押し上げる。
（落下してけがの原因）

●本体をアダプタから取り外すときは、本体を必ず両手で支えながらはずす。
（落下してけがの原因）

E769Z612G01
E769Z612H51
0034111A

⚠注意

区分	内容
禁止	**●屋外や湿気の多い場所で使用しない。**（火災・感電の原因）
禁止	**●暖房器具・ガス器具等の真上や近くなど、温度の高い場所では使用しない。**（火災の原因）
禁止	**●LED光源を直視しない。**（目に障害のおそれ）
接触禁止	**●光源部は手で押さえない。**（やけどの原因）
接触禁止	**●点灯中や消灯直後は、器具に触らない。**（やけどの原因）
指示	**●交流100Vの電圧で使用する。**（火災・感電の原因）
指示	**●お手入れをするときは電源を切る。**（感電の原因）
指示	**●本体にセードを取り付けるときは、セードを確実に取り付ける。**（落下してけがの原因）
指示	**●本体にセードを取り付けるときは、すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを確認する。**（落下してけがの原因）
指示	**●本体にセードを取り付けるときは、セードは丁寧に扱う。**（セードが割れてけがの原因）
指示	**●傾斜天井（45度以下）に照明器具を取り付けるときは、本体を木ねじで必ず固定する。**（落下してけがの原因）

お願い

●1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する。

●アダプタは専用（付属）のものを使用する。（器具破損の原因）

●ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしない。（変色、変質、破損の原因）

■ご使用についてのお知らせ

- LED光源は照明器具に組み込みのため、交換できません。
- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに光色やあかるさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。

※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JISC8105-1解説による）

- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

■リモコン使用上のお願い

- 受光部が見える正面の位置から操作してください。
- 受光部に強い光を当てないでください。
- 直射日光の当たる場所や温度・湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解・改造はしないでください。
- 落としたり、衝撃を与えないでください。（振り回したりしない）

各部のなまえと付属品

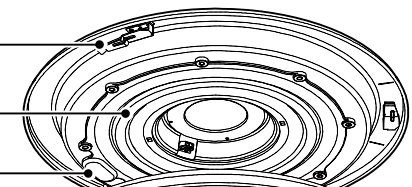
お買上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

照明器具

丸形引掛シーリング（1個）

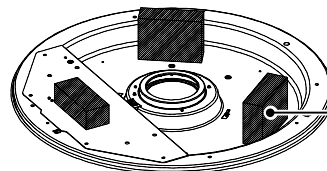
アダプタ（1個）
（黒色の梱包材の内側にあります）

電源コード（コネクタ）

セード取付金具

光源部

リモコン受信部

セード

照明器具本体の裏面に付いているスポンジ（3カ所）は、取りはずさないでください。本体の回転防止のために必要です。

スポンジ

お願い

- アダプタは、専用（付属）のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。（壁スイッチを一度切るか、壁スイッチがない場合は、電源コードのコネクタを一度はずして、取り付け直してください）

リモコン

ETX−30

LED送信部
操作するときは、ここを照明器具へ向けてください。

お願い
リモコン本体の前面に貼られている透明の保護シートをはがしてからご使用ください。貼ったまま使うと、リモコンがききにくい場合があります。

シーン(→12ページ)
「シーン」に記憶させたあかるさ・光色(調光状態)で点灯します。

全灯(→11ページ)
全灯点灯します。

常夜灯(→11ページ)
常夜灯(LED)が点灯します。

消灯(→11ページ)
消灯します。

メモリ(→12ページ)
あかるさ・光色(調光状態)のメモリ

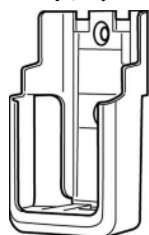
おやすみタイマー(30分、60分)(→12ページ)
30分後または60分後に照明を消灯させます。

光色(→12ページ)
▲(ブルー)のボタンを押すと昼光色側に、▽(オレンジ)のボタンを押すと、電球色側に切り替わります。

あかるさ▲・▼(→11ページ)
照明のあかるさを調整します。

チャンネル切替(→9ページ)
操作する照明器具のチャンネルを選択します。

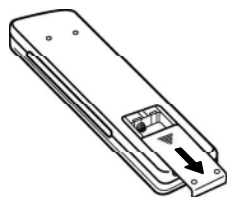
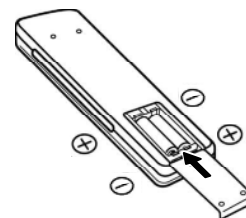
リモコン付属品

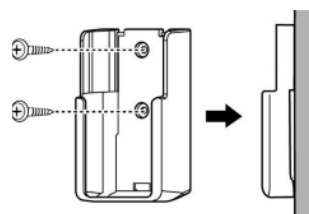
●**リモコンホルダー(1個)**

●**単4形乾電池**(2本)
※動作確認用です。

●**リモコンホルダー取り付け用木ねじ**(2本)

■乾電池の入れかた

単4形乾電池を2本ご使用ください。
(形式:R03又はLR03)

1 裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く。

2 単4乾電池2本を表示に合わせて極性＋−を間違えないように入れて、カバーを閉める。

■リモコンホルダーの使いかた

付属のリモコンホルダー取り付け用木ねじ(2本)で、リモコンホルダーを確実に壁に取り付ける。

取り付け前の確認

天井の配線器具の確認

●天井に付いている配線器具を確認してください。

天井に右図の配線器具が付いていれば、取り付けられます。
右図以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は、取り付けられません。電気店・工事店にご相談ください。
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
お客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
配線器具がグラグラする場合は木ねじやビスをしっかりと締め込んでください。

JIS C8310シーリングローゼットに記載の配線器具に適応しています。	
天井からの出しろが22mmの角形・丸形引掛シーリング	**天井からの出しろが11mmの埋込ローゼット**
角形・丸形引掛シーリング	埋込ローゼット

取り付けかた

安全のため、電源を切った状態で取り付けてください。

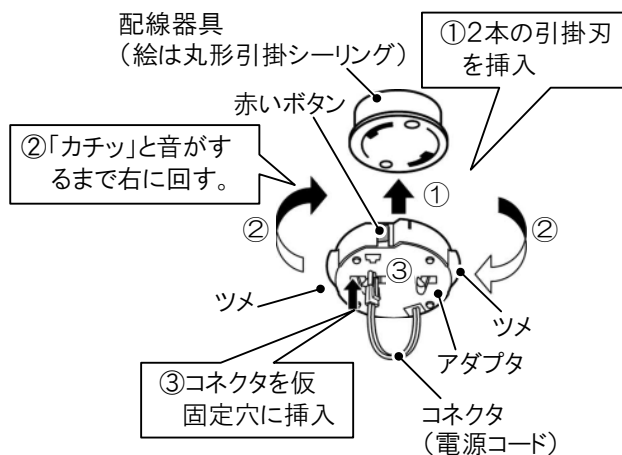
1 配線器具にアダプタを取り付ける。

① アダプタの2本の引掛刃を配線器具に挿入する。

②「カチッ」と音がするまで右に回す。

- ●アダプタを取り付けるときは、アダプタのツメを持たないでください。ツメを持つと、配線器具にアダプタを取り付けられません。

③コネクタを仮固定穴に挿入する。

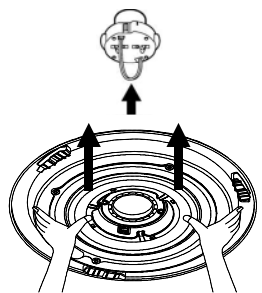
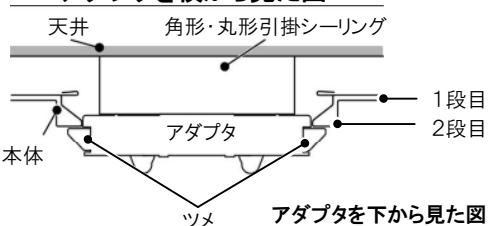
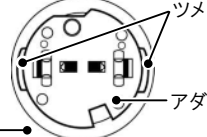
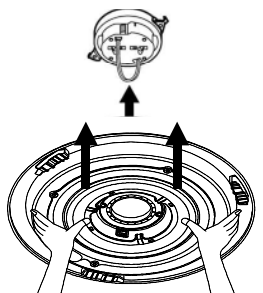
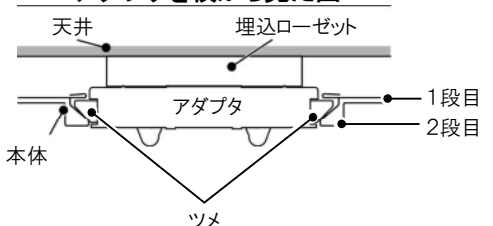
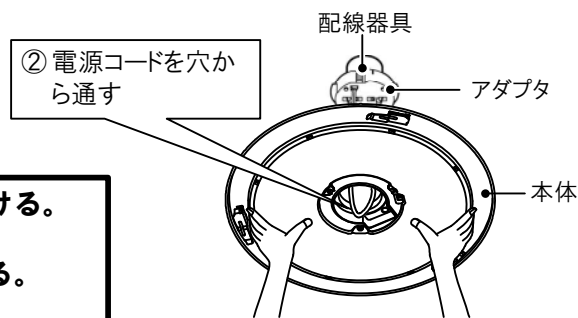
④ 赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認する。

⚠ 警告	**●配線器具・アダプタは確実に取り付ける。** （落下してけがの原因）

2 本体を取り付ける。

①本体の中央の穴にアダプタの位置を合わせる。

②アダプタの電源コードを本体の中央の穴に通す。

配線器具
②電源コードを穴から通す
アダプタ
本体

※押し上げる際は本体中央穴周囲のシャーシ部分を強く押して取り付けてください。

⚠警告	●手順に従って正しく取り付ける。（落下してけがの原因） ●本体は必ず両手で押し上げる。（落下してけがの原因）

お願い

- 光源部は支える程度で、強く押さない。（破損する原因）
- 本体の側面を持って押し上げない。（破損する原因）

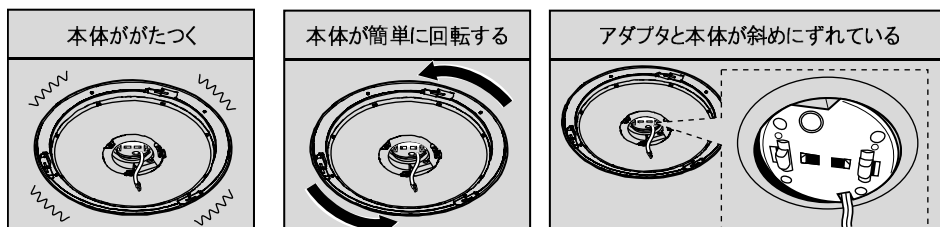
③「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる。

天井からの出しろが22mmの角形・丸形引掛シーリングの場合	天井からの出しろが11mmの埋込ローゼットの場合
角形・丸形引掛シーリング	埋込ローゼット
「カチッカチッ」と2回音がするまで本体を押し上げてください。	「カチッ」と1回音がするまで本体を押し上げてください。
アダプタを横から見た図 天井　角形・丸形引掛シーリング　1段目　2段目　アダプタ　本体　ツメ **アダプタを下から見た図** ツメ　アダプタ　本体 ●2回押し上げると、アダプタのツメが両方見えます。 ●アダプタのツメが確実に取り付いたことを確認してください。	**アダプタを横から見た図** 天井　埋込ローゼット　1段目　2段目　アダプタ　本体　ツメ ●1回押し上げて、アダプタのツメを金属の段に取り付けてください。アダプタのツメは見えなくなります。 ●アダプタのツメが確実に取り付いたことを確認してください。

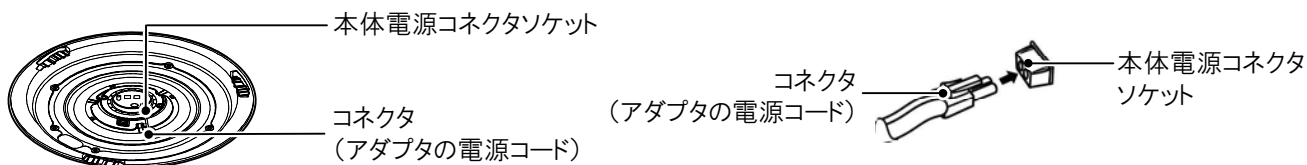
⚠警告	●アダプタ・本体は確実に取り付ける。（落下してけがの原因）

④ 本体の取り付け状態を確認する。

- 下図の場合は再度取り付け作業を行い、取り付け状態を確認してください。

本体ががたつく	本体が簡単に回転する	アダプタと本体が斜めにずれている

3 コネクタを本体電源コネクタソケットに差し込み、抜けないことを確認する。

本体電源コネクタソケット
コネクタ（アダプタの電源コード）

コネクタ（アダプタの電源コード）
本体電源コネクタソケット

・コネクタを引っ張り、抜けないことを確認してください。

警告	●コネクタを差し込んだ後に、本体を回転させない。 （コネクタがはずれて、発熱・発火の原因）

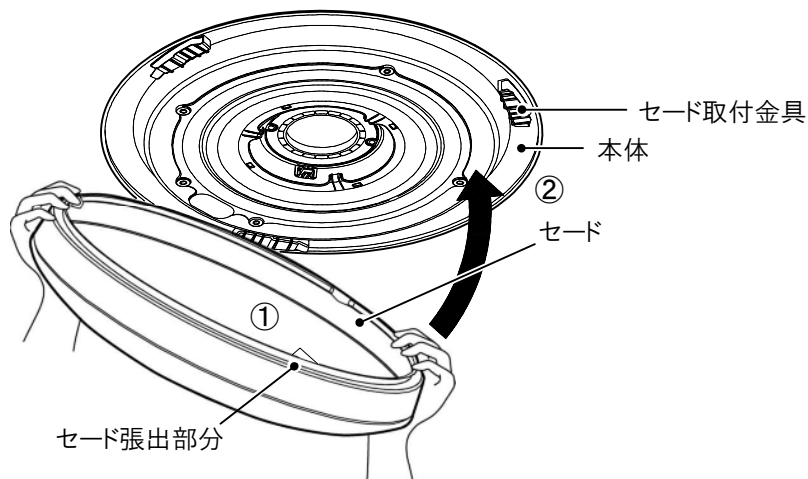
4 セードを取り付ける。

① セード張出部分を、セード取付金具とセード取付金具の間に合わせる。

② セードを持ち上げる。

③「カチッ」と音がするまで、セードを右に回す。

カチッ ③

セード取付金具
本体
②
セード
①
セード張出部分

④ セードを軽く下に引っ張って、はずれないことを確認する。

注意	・セードは確実に取り付ける。 （不完全取付けによる落下・けがの原因） ・セードは丁寧に扱う。 （セードが割れてけがの原因） ・すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを確認する。 （セードが落下してけがの原因）

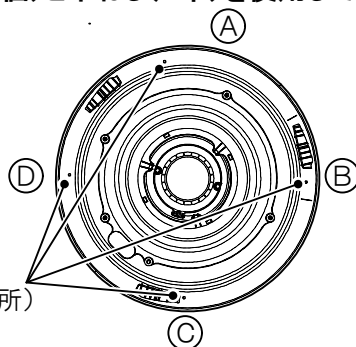
本体が安定しない場合や傾斜天井（45度以下）に取り付ける場合

●別売品（ELーX0043）のスペーサー（4個）と木ねじ（4本）を使用して固定してください。

① 本体のノックアウト（4カ所）を、本体の裏面からドライバーなどで打ち抜く。

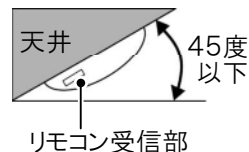
お願い

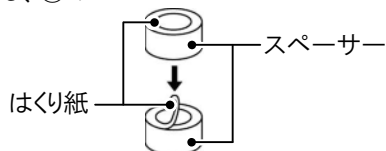
ノックアウトの Ⓑ Ⓒ Ⓓ は90° ピッチになっていますが、Ⓐのみ13° ずれていますので注意してください。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ
ノックアウト（4カ所）

お願い

リモコン受信部側が傾斜方向の下側に位置するように、取り付けてください。

天井
45度以下
リモコン受信部

注意
配線器具に照明器具の荷重が加わらないように、本体を木ねじで必ず固定する。 （落下してけがの原因）

② スペーサー（別売）のはくり紙をはがし、①のノックアウト部分に貼り付ける。

スペーサー
はくり紙

③ アダプタに本体を取り付けてから、木ねじで本体を固定する（4カ所）。

スペーサー
ノックアウト穴
本体裏面
木ねじ

リモコンを使う前に

チャンネルの合わせかた …同一の照明器具を2台使用する場合

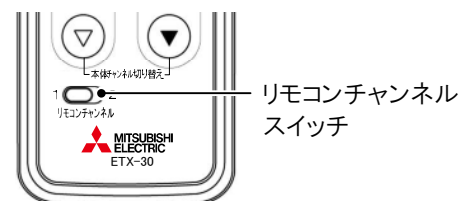
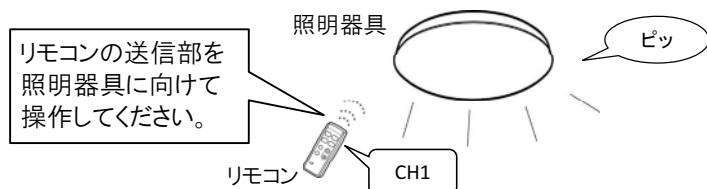
こんな使いかたができます。

●おやすみタイマーで照明器具を消す場合、消灯するか常夜灯にするか選べます。
おやすみタイマー終了時の照明器具の状態、
チャンネル「1」:消灯、チャンネル「2」:常夜灯
（おやすみタイマー → 12ページ参照）

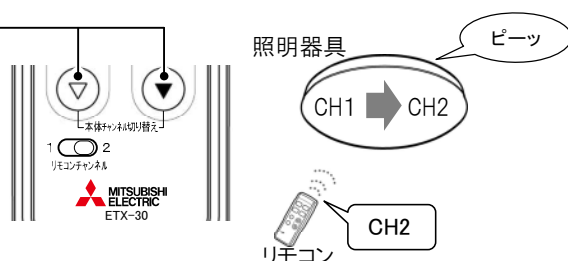
●2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作したい。
2台の照明器具を違うチャンネルにします。
リモコンと同じチャンネルの照明器具だけを操作できます。

■照明器具とリモコンのチャンネルを「2」にする場合

1 リモコンで照明器具が操作できるか確認する。

●リモコンのチャンネルスイッチが「1」で、全灯・シーン・常夜灯・消灯等の操作ができれば、照明器具のチャンネルは「1」の状態です。

2 「リモコンチャンネル」スイッチを「2」に合わせる。

3 「光色▽（オレンジ）」を押しながら「あかるさ▼」を押す。

●「ピーッ」と音が鳴って、照明器具のチャンネルが「2」に変更されます。
●リモコンのチャンネルスイッチが「2」で、全灯・シーン・常夜灯・消灯等の操作ができることを確認してください。
● 再度設定を変更する場合は、手順2、3の操作を繰り返すごとに照明器具のチャンネルは「1→2→1・・・」と変更されます。

※2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作する場合

● 2台のうち1台の照明器具を手順1～3までの操作で照明器具のチャンネルを「2」にしてください。

※照明器具が2台設置されていて、それぞれの本体チャンネルを「1」と「2」にする場合、1台の照明器具の壁スイッチはOFFしてから、手順1～3を操作してください。

お知らせ

- お買い上げ時（工場出荷時）は、照明器具・リモコンのチャンネルは「1」に設定してあります。
- 通常のご使用の場合は、チャンネル設定・変更は必要ありません。お買い上げ時のままでご使用いただけます。

■リモコンについてのお知らせ

- リモコンは当社の照明器具専用です。テレビなど他の機器には使用できません。
- リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。
- リモコンで消灯した場合は、約0.5W以下の電力を消費します。（マイコンを使用しているためわずかな電流が流れます）長時間使わないときは、壁スイッチを切ってください。
- リモコンを落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 照明器具とリモコンの間に、信号をさえぎるものがある場合は、照明器具が動作しないことがあります。その場合はさえぎるものを避けて、リモコンを操作してください。
- 天井、壁、床の色や材質によって、操作距離が短くなる場合があります。
- リモコンの送信部と照明器具の受信部は、よごれると動作しにくくなります。よごれたら乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗すると動作しにくくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や全灯点灯時、調光時などに、リモコンで切り替えにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した後に停電が発生した場合、全灯点灯などになることがあります。
- ２台の照明器具を一つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。（→9ページ）
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋で使用する場合は、インバーター照明器具から1.5m以上離して取り付けてください。
- 乾電池の寿命の目安は、１日１０回使用した場合で約9ヶ月です。（使用環境や使用状態によって寿命が変わります）
- 電池を破棄する場合は、「各自治体の指示」にしたがって破棄ください。プラス（＋）・マイナス（－）端子に絶縁性テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから破棄ください。
- リモコンが動作しなくなったり、反応が鈍くなったりしたときは、全て新しい電池に交換してください。指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池をはずしてください。

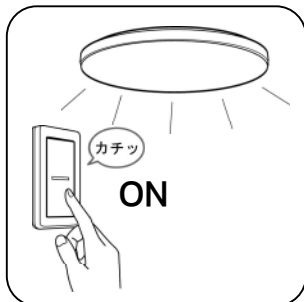
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する。

カチッ
ON

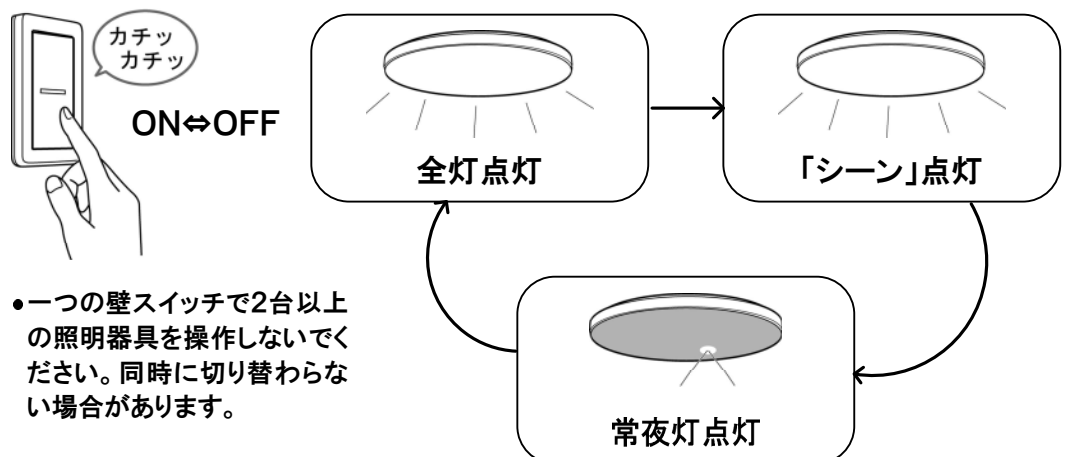
前回と同じ点灯状態で点灯します。

カチッ
OFF

消灯します。
点灯状態（あかるさ）が記憶されます。

■点灯状態を切り替える。

●壁スイッチを1秒以内にOFF→ONすると、点灯状態が以下のとおりに切り替わります。

カチッ
カチッ
ON⇔OFF

全灯点灯 → 「シーン」点灯 → 常夜灯点灯 → 全灯点灯

- **一つの壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。**

お知らせ

- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- 「シーン」のお買い上げ時の設定は、約70％調光です。リモコンでお好みのあかるさに設定することができます。
- 壁スイッチで切り替えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯のあかるさで点灯します。

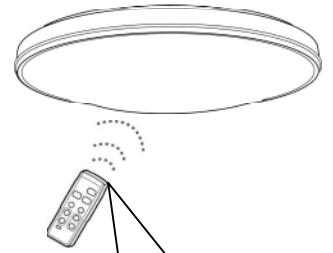
リモコンで操作

●リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときに使うことができます。

■全灯点灯します。
●消灯した状態からは、3秒程でゆっくり点灯します。

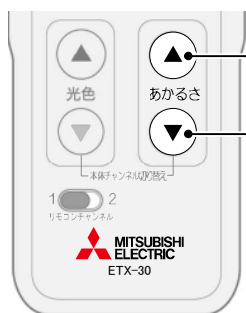
■シーン点灯します。
●記憶させたあかるさと光色で点灯します。
「シーン」ボタンに記憶させる方法は、12ページをご覧ください。

■消灯します。
●全灯点灯した状態からは、3秒程でゆっくり消灯します。

■常夜灯が点灯します。
●調整した常夜灯のあかるさで点灯します。

リモコンのLED送信部を照明器具に向けて操作してください

あかるさと光色の調整

あかるさの調整

●全灯点灯は100%～約10%、常夜灯は6段階のあかるさの調整ができます。

■照明が点灯している状態で、▲ ▼を押す。

● ▲(上)を1回押すと、1段階づつ明るくなります。
▼(下)を1回押すと、1段階づつ暗くなります。

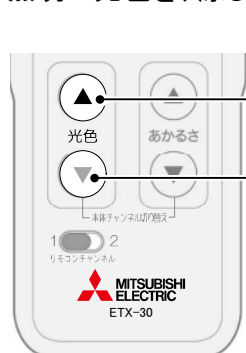
● 押したままにすると、連続して調整できます※。
● あかるさが上限・下限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。
※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ

- 調整できるあかるさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(右表)
- 常夜灯のあかるさは、常夜灯が点灯した状態で調整してください。調整したあかるさは、メモリ(記憶)されます。
- あかるさが12段階以下の場合は、光色を調整してもあかるさは一定です。
- あかるさが12段階以上の場合は、あかるさ一定可能範囲までは、光色が連続で変わります。光色の上限のあかるさの状態になると、それ以上に光色を調整した場合、あかるさも同時に変わります。あかるさが変わるときは、「ピッ」と音が鳴って光色の変化がいったん止まります。

光色	あかるさの段階
昼白色 (全灯点灯時)	20段階 (約10%～100%)
昼光色・電球色	12段階
中間色(昼白色と 昼光色・電球色の間)	12段階～19段階
常夜灯	6段階

光色の調整

●照明の光色を、涼しげな昼光色やあたたかみのある電球色に変えることができます。

■昼光色にする場合は、▲（ブルー）のボタンを押す。
- 1回押すと、1段階ずつ昼光色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して昼光色に変化します※。
- 昼光色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■電球色にする場合は、▼（オレンジ）のボタンを押す。
- 1回押すと、1段階ずつ電球色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して電球色に変化します※。
- 電球色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ
常夜灯の光色は調整できません。

あかるさと光色のメモリ …調光状態を記憶させるために

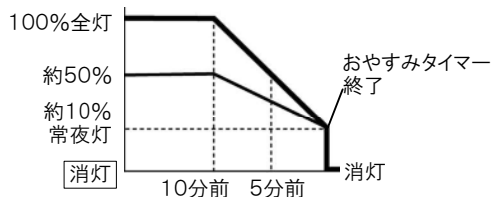
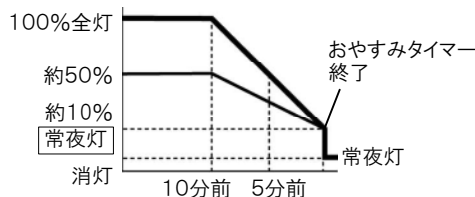
●お好みに調整した照明のあかるさと光色を、「シーン」ボタンにメモリ（記憶）させることができます。

1 「あかるさの調整」「光色の調整」で、お好みに調整する。

2 リモコンを照明器具に向け、メモリ を押しながら シーン を押す。
- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光状態がメモリされます。

お知らせ
- お買い上げ時は、あかるさ約70%に設定されています。

おやすみタイマー予約のしかた …30分、または60分後にゆっくり消灯、または常夜灯にします

おやすみタイマーとは
設定した時刻の10分前から少しずつ暗くなっていき、消灯または常夜灯が点灯します。

1 「30分」を押す、または「30分切」を長押しする。
- 「30分切」を押すと「ピピッ」と2回音が鳴り、30分後に消灯します。
- 「30分切」を長押しすると「ピピピッ」と3回音が鳴り、60分後に消灯します。

■消灯／常夜灯の設定

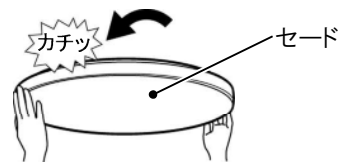
チャンネルの設定によって、おやすみタイマーで消灯するか常夜灯にするかを選ぶことができます。
お買い上げ時は、本体・リモコンが「CH1」に設定されています。チャンネル設定のしかたは、9ページ「チャンネルの合わせかた」をご覧ください。
●消灯にする場合：「CH1」
●常夜灯にする場合：「CH2」

お知らせ
- おやすみタイマーを解除する場合は、点灯ボタン（「全灯」「シーン」「常夜灯」「消灯」ボタンなど）を操作してください。
- 常夜灯が点灯しているときにおやすみタイマーを設定した場合、チャンネル設定が「CH1」「CH2」どちらの場合でも、30分後または60分後に消灯します。この場合、ゆっくり暗くなりながら消灯しません。

取りはずしかた

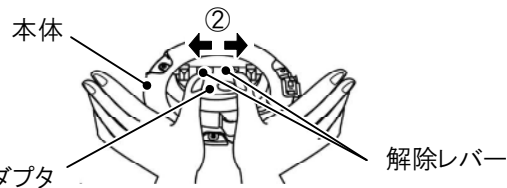
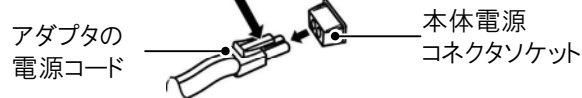
● **取りはずすときは、電源を切ってください**。

1 **「カチッ」と音がするまでセードを左に回し、取りはずす。**

カチッ
セード

2 **本体を取りはずす。**

① 電源コードのコネクタをつまみながら、本体電源コネクタソケットから引き抜く。

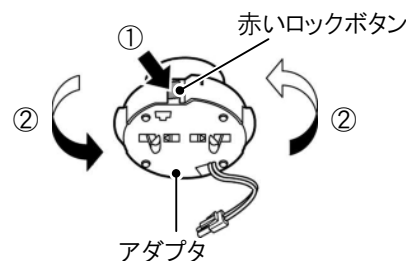
② 両手で本体を支えながら、アダプタの解除レバーを矢印の方向に押して本体をはずす。

①つまみながら
アダプタの電源コード
本体電源コネクタソケット
本体
②
アダプタ
解除レバー

⚠ 警告	**●本体を必ず両手で支えながらはずす。** **（本体が落下してけがの原因）**

3 **アダプタを取りはずす。**

①アダプタの側面にある赤いロックボタンを押しながら、

②アダプタを左に回す。

赤いロックボタン
①
②
②
アダプタ

お手入れのしかた

● **いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。**

■照明器具

● ホコリや虫などは、中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

■リモコン

● 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

⚠ 注意	・お手入れをするときは、電源を切る。 （感電の原因）

お願い

●**ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしない。**（変色、変質、破損の原因）

故障かな？ と思ったら

■こんなときは故障ではありません。

- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 停電などであかるさが切り替わったり、切り替えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで一度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のためあかるさが自動で下がります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信したときに、常夜灯がちらつく場合があります。
- 調光時、照明器具の発光面端部に明暗ができることがあります。

■次の点をお調べください。

現　象	考えられる原因	処　置
リモコンで照明器具が操作できない。	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。（→9ページ）
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
照明が5秒間隔で 昼白色の全灯点灯→昼光色→ 電球色→昼白色の10%→ 昼白色の全灯点灯 を繰り返す。	工場検査モード（デモモード）になっている。	リモコンの「光色▽（オレンジ）」「光色▲（ブルー）」「消灯」ボタンを、同時に約3秒間押したままにしてください。 「ピーッ」と音が鳴って通常動作に戻ります。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

保証について

○ 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
　内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

○ なお、照明器具本体の故障もしくは不具合より発生した、付随的損害の責については、ご容赦ください。

○ 保証期間は、お買上げ日から1年です。ただし、器具内蔵の安定器は3年です。
　※電池などの消耗品又は、セード・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
　※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。

○ 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、
　無料修理させていただきます。

○ 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

E769Z612G01
E769Z612H50
0034111A

アフターサービスについて

○ 修理を依頼されるとき

ご使用を中止し必ず電源を切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

1. 保証期間内の場合

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

2. 保証期間を過ぎている場合

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。

修理料金は、技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。

技術料・・・故障した商品を正常に修復するための料金です。

部品代・・・修理に使用した部品代金です。

出張料・・・商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

3. ご連絡いただきたい内容

品名	LEDシーリングライト
形名	本体発光面側に表示（セードを外してください）
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども
お名前	
お電話番号	
訪問希望日	

○ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

○ 取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へお申しつけください。

・お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、別紙の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口のご案内」で

・家電品の購入相談・取扱い方法は「ご相談窓口」へ

・家電品の修理の問合せ・修理の依頼は「修理窓口」へ

○ お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合せ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用のために、お問合せ（ご依頼）内容の記載を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了承をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合
   ②法令等の定める規定に基く場合
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

○ 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

便利メモ	お買上げ販売店名
	電話番号

愛情点検　★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際、こんな症状はありませんか？

- コゲくさい臭いがする
- 正常に点灯しない
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる
- その他異常や故障がある

▶ **ご使用中止**　故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

環境関連

この製品は、ご使用終了時に再資源化の一助として、製品本体を材質別に容易に分解できる構造になっています。

仕様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	入力電流(器具)	待機電力	光色
～6畳	AC100V	50／60Hz共用	38W	0.39A	0.5W	リモコン操作により、電球色～昼白色～昼光色に設定できます。
～8畳	AC100V	50／60Hz共用	45W	0.46A	0.5W	
～10畳	AC100V	50／60Hz共用	51W	0.52A	0.5W	

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729 (営業本部)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)